

できました。しかし今回のことで現実とは間違いなく一つの時代が終わり、新しい時代がはじまりました。コロナとの戦いに打ち克ってお互いの生命を守り平安な生活を取り戻すためには、そして再び自由で豊かな社会にするためには、一人一人が自覚し英知を結集してたくましく生きる強靱な精神を取り戻すこと、日本人の良きDNAである自助努力や共助精神を取り戻すことが大切であると教えています。

ここ数ヶ月、国を挙げての感染防止対策や医療機関の懸命の努力によって感染拡大は収束の兆しが見えてきました。経済との両立を目指して規制緩和は進みましたが、問題はコロナウイルスは絶滅しない、油断すればすぐに第2波・第3波が来る、過去のインフルエンザや流行性感冒のように治療薬及びワクチンが完成し、医療体制が余裕をもって運用できるようになるまでは、「感染拡大を防ぎながら日常生活を送る」こと「コロナウイルスと上手に付き合っていく」ことが必要だということであります。

政府は「新しい生活様式」の普及と継続で感染拡大を予防するとして

☆ 三つの密（密閉空間、密集場所、密接場面）

を避けること、

☆ 人との接触は十分な距離を取って行うこと、

☆ そして個人には「マスクの着用」、「手指の衛生」など基本的な感染防御策の実施を強く求めています。

いずれにしろ吟界人にはハードルが高く、なじみにくいことばかりですが、私達には公益社団法人として、「詩歌吟詠を通じて我が国の文化発展に寄与し継承する」という使命があります。関西吟詩86年の伝統を継承するためにも、周囲から不幸な事象を生させないことを誓い今こそ会員全員の力を結集し、「コロナウイルス」と上手に付き合いながら「楽しい吟詠活動」を進めたいと念願しています。恐怖心に打ちひしがれてはいけません、吟詠活動を再開しましょう。そして今しばらくはこれまでのように「何の心配も無く普通にできる」ことにはなりません。が、「詩吟は心のビタミン」です。「教室で朋友と一緒に楽しむこと」が「免疫力を高めてくれる」と心から思っています。

まずはみんなで、知恵を出し合い「新しいライフスタイル」の中での活動に邁進しようではありませんか。